

## 80期第1回ダイバーシティ推進委員会議事録

日時：4月25日（木）10:00-12:15

場所：zoom 開催

（略敬称）

出席者： 小林夏野、岩崎昌子(10:30 から)、宮島顕祐、斉藤準、田島節子、所裕子(11:30 まで)、服部梓、山縣淳子(10:30 まで)、山本貴博、板倉明子、市川温子、門信一郎、中本有紀、野尻美保子

事務局：見供、宮野

欠席者： 山本文子、石原安野、小林研介、成木恵、濱口幸一、肥山詠美子、野中千穂

議題

### 1.自己紹介

自己紹介を行った。

### 2.男女共同参画学協会連絡会報告（浜口委員より資料での報告）

### 3.関西科学塾報告[2023年度全体]（田島委員）

資料に沿って奈良女子大学で行われた2023年度の報告と、物理学会が行ったポスターの報告がされた。

以下の質疑応答がされた。

- ・参加者は中学生のみなのか？

中高校生が参加。

- ・中学生には難しいのでは？

ポスター、実験共に中学生向け、高校生向けと分けている場合と、誰でもOKとしている場合がある。レベルの違いは確かにあるが、実験を目の当たりにすると子供たちは楽しむので、その体験を大事にしている。

- ・男子学生は参加不可なのか？

男子も参加できるようにしてほしいという声もあり、迷う点ではあるが、マイノリティである理系女子が集まり、自分を肯定できる経験は必要だと感じている。

#### 4.2024 年春季大会外国人会員に関する IM 報告[2024/3/19(オンライン)] (田島委員)

当委員会で本 IM の運営を担当することになった経緯が説明され、資料に沿って IM の報告がされた。

また、本報告を理事会に提出し、できるところから対応していくという返答をもらっていることが報告され、委員会としてできることはここまでであり、もし理事会から改めて要望が来た場合はその際に検討することが確認された。山本貴博委員からも理事会での議論の様子が報告された。継続的に環境改善をしていくためには、international association が必要であること、賞の機会均等は重要で緊急であるとの意見交換もされ、当委員会では物理学会の各種英語化対応など外国人会員への対応状況を継続して見守っていくことが確認された。

#### 5.第 80 期ダイバーシティ推進委員会 担当決め

出席者が多い時間帯に検討できるよう自己紹介のあとに本議題を行い、担当が決められた。

また、男女共同参画学協会連絡会の提言要望 WG への物理学会からのメンバーを野尻オブザーバーから小林委員長に交代することについて検討することとなった。

#### 6.女子中高生の夏の学校 2024 参加について[2024/8/11(日) ※夏学開催は 8/10(土)-12(月)][2024.8.11(日) のポスター参加][実験参加] (齊藤委員)

ポスター、実験への参加準備の状況が報告された。ポスターは齊藤委員、服部委員、実験は齊藤委員、門オブザーバー、物理教育委員会が担当することとなった。

TA 探しの協力が呼びかけられ、宮島委員が協力することとなった。それにあたり、TA の業務内容、日時、アルバイト料などの情報を宮島委員に提出することとなった。

#### 7.学会誌記事について

執筆済み、掲載前の 2 つの記事が資料として配布され、気付いた点等あれば小林委員長に連絡することが確認された。

## 8.2024 年年次大会ランチョンミーティング検討

2024 年 9 月はスピーカーを立てずに意見交換、意見の吸い上げを目的とした IM（ランチョン）を開催し、2025 年は 3 月または 9 月にスピーカーのいる IM またはシンポジウムを開催することとなった。

## 資料

1\_80 期名簿

2\_男女共同参画学協会連絡会報告

3-1\_2023FNewsletter

3-2\_poster240312-2

4\_可能なアクション 20240320

5\_80 期男女共同参画推進委員会年間スケジュール

6-1\_2024 実施要項 0420

6-2\_240415 夏学 2024 ポスター最終版

7-1\_Gakkaishi\_DEI\_Report\_Gakkyokai\_2024\_20240419

7-2\_IUPAP\_20240424